

令和5年度 総合馬術プログレスチーム／杭州アジア大会夏季強化合宿 実施要項

1. 主催 公益社団法人 日本馬術連盟
運営担当 日本馬術連盟 総合馬術本部
2. 目的 日馬連総合馬術プログレスチーム及び杭州アジア大会代表人馬のレベルにおける技術向上を主な目的として実施する。また、合宿では実技講習だけではなく座学講習も行い、今後の選手生活に必要な知識も身につけ見分を広めることも目的のひとつとする。直近の目標としては杭州アジア大会メダル獲得、全日本ジュニア総合馬術大会、全日本総合馬術大会、またその先の愛知県古屋アジア大会、パリ五輪、ロサンゼルス五輪に向けての選手強化を目指す。

3. 概要

	令和5年度総合馬術プログレスチーム／杭州アジア大会夏季強化合宿
参加対象	総合馬術プログレスチームメンバー及びジュニアメンバー 杭州アジア大会総合馬術代表／リザーブ人馬
期間	令和5年8月14日(月)～8月17日(木)(4日間)
会場	<山梨県馬術競技場> 山梨県北杜市小淵沢町
講師	小川 登美夫 総合馬術本部長 根岸 淳 総合馬術副本部長 細野 茂之 総合馬術本部委員／JOC ナショナルチームコーチ 座学講師(調整中)
参加料	なし
宿泊	参加選手が主催者の指定・手配する宿泊施設を利用する場合は選手負担なし 指定宿泊先:コンフォートイン甲府
申込締切	令和5年7月27日(木) 厳守

4. 参加資格・条件

- (1)参加者は、申し込み時点において、日本馬術連盟の会員で令和5年度総合馬術プログレスチームメンバー・ジュニアメンバー、あるいは杭州アジア大会総合馬術代表／リザーブ選手であること。
- (2)杭州アジア大会代表／リザーブ選手は本合宿に参加することを必須とする。やむを得ず参加できない場合は理由書(書式自由)を事務局宛提出すること。
- (3)選手1名につき2頭まで参加可能。
- (4)参加馬は、申し込み時点において、日本馬術連盟の登録馬であること。
- (5)参加者が未成年の場合は、保護者の承諾書を郵送すること。対象者には後日連絡する。

5. 参加申し込み

日馬連ウェブサイトから電子申請により申し込むこと(オンラインのみ受付可能)。

6. 開講式(打ち合わせ会を兼ねる)

令和5年8月14日(月) 午前10時(予定)

7. 主催者が負担するもの

以下の項目は主催者が負担する。

- 1) 厩舎使用料(選手1名につき2頭まで)。但し、飼料及び追加の敷料代は含まない。
- 2) 参加選手の自宅～会場までの往復交通費。但し、「自宅」とはエントリー時点で日馬連に登録されている住所を指す。また、交通費は実費ではなく、鉄道・公共バス利用を想定し主催者が旅費・交通費計算ソフトを使用し、標準的な経路を基に算出した金額を支給する。
- 3) 参加選手の宿泊及び朝食。但し、宿泊及び朝食は主催者が指定・手配する宿舎を利用する場合に限り提供する。選手が個人で宿泊を手配する場合の助成は行わない
 - ・主催者指定宿泊先:コンフォートイン甲府
〒400-0047 山梨県甲府市徳行 4-15-42
TEL:055-235-1500 FAX:055-235-1510
 - 8月14日(月)チェックイン／8月17日(木)チェックアウト 朝食付／禁煙
 - ・宿舎～会場間の移動は選手自身が手配、負担すること。
 - ・駐車場無料。但し大型車の駐車には制限があるため、必要な場合は自身で宿舎に確認すること。
- 4) 参加選手の合宿期間中(8月14日、15日、16日、17日)の昼食(弁当)。
- 5) 参加馬の馬輸送費。但し、通常の繋養地～会場までの往復馬輸送費。輸送費については実費ではなく、日馬連が定める規定に沿って支払う。

9. その他

- ・夕食は各自で手配・負担すること。
- ・宿泊に伴う個人的費用(クリーニング代等)は各自で負担すること。
- ・馬取扱者の宿舎及び食事は各自で手配・負担すること。
- ・講習会は一部座学を含む。詳細は参加者確定後に通知する。
- ・参加者・参加頭数が多数になった場合は主催者側が調整することがある。
- ・会場の施設利用者心得を厳守すること。みだりに規律を乱すものは退厩を命じ、その後の施設の利用を許可しない場合がある。
- ・参加者及び馬取扱者は何らかの傷害保険に加入していること。
- ・合宿期間中の万一の事故に対して応急処置は講ずるが、主催者および運営者はその責めを負わない。
- ・馬の防疫に関しては、日本馬術連盟の規程および会場の規程に従うこと。
- ・各自メディカル情報を別途案内するフォームより提出すること。
- ・入厩日は8月14日(月)とする。指定日より前の入厩については山梨県馬術競技場に直接連絡し、かかる費用を自身で清算すること。

この強化合宿は、競技力向上事業助成金を受けて実施されています

JAPAN SPORT
COUNCIL

日本スポーツ振興センター